



水稲用中・後期除草剤

農林水産省登録 第24722号

# ガンカロス Z

## 1キロ粒剤

シクロピリモレート・シメトリン・  
テフリルトリオン・プロピリスルフロン粒剤



問題雑草の悩みを解き放ち、

プレミアムな中・後期除草の世界へ。

農林水産省登録 第24724号

# ガンカロス

  


## シャンボ

シクロピリモレート・シメトリン・テフリルトリオン・ペノキスラム粉粒剤



ノビエ

オモダカ

コナギ

ホタルイ

クログワイ

クサネム

イボクサ



三井化学クロップ&ライフソリューション株式会社



# グランクロス Z 1キロ粒剤

サイラ(シクロピリモレート)…1.5% シメトリン…1.5%  
テフリルトリオン…3.0% プロピリスルフロン…0.90%

# グランクロス Sジャンボ

サイラ(シクロピリモレート)…3.0% シメトリン…3.0%  
テフリルトリオン…4.0% ベノキスラム…1.0%

除草剤分類 33.5.27.2  
人畜毒性: 普通物\*

\*「毒物および劇物取締法」(厚生労働省)に基づく、特定毒物、毒物、劇物の指定を受けない物質を示す。

## 残ってしまった雑草に！「サイラ、配合のプレミアムな中・後期除草剤！

※取りこぼしや後発雑草の防除に、移植後14日から湛水状態で使える中・後期除草剤です。

## ノビエにも多年生雑草にも！4成分のバランス配合で幅広い草種をカバー！

※4葉期までのノビエ、クログワイ等の難防除雑草、イボクサ、クサネム等の特殊雑草にも高い効果を示します。

## 強力な自化作用が違う！抵抗性雑草にも負けない効力！

※サイラ×テフリルトリオンの相乗効果で、ALS阻害剤抵抗性を含むホタルイ、オモダカ、コナギ等に対しても優れた効果を発揮します。

## 省力散布にも対応！ソニックスプレッド<sup>®</sup>テクノロジー<sup>\*</sup>採用のSジャンボ！

※拡散性能に優れたグランスクロスSジャンボは、30a程度までの田んぼなら畦から投げ込むだけでOK！

\*独自のキャリアーと数種の界面活性剤の絶妙な配合によって、優れた拡散性能を発揮するジャンボ剤の独自製剤技術。

# グランクロス Z 1キロ粒剤

### 適用雑草と使用方法

2023年1月25日現在

作物名	適用雑草名	使用時期	10アール 当り使用量	総使用回数*	使用方法
移植水稲	一年生雑草、マツバイ、ホタルイ ヘラオモダカ、ミズガヤツリ ウリカワ、クログワイ、オモダカ ヒルムシロ、セリ アオミドロ・藻類による表層はく離	移植後14日 (稲4葉期以降) ～ノビエ4葉期 ただし、 収穫60日前まで	1kg	本剤 シクロピリモレート剤 2回 シメトリン剤 2回 テフリルトリオン剤 2回 プロピリスルフロン剤 2回	湛水散布又は 無人航空機に よる散布

\*印は収穫物への残留回避のため、本剤及びそれぞれの有効成分を含む農薬の総使用回数の制限を示す。

### 各種雑草の散布適期

ホタルイ	クログワイ	ヘラオモダカ	ウリカワ	ミズガヤツリ
草丈15cmまで*	草丈20cmまで	5葉期まで	5葉期まで	草丈25cmまで
オモダカ 矢じり葉4葉期まで	ヒルムシロ 発生盛期まで	セリ 増殖期まで	アオミドロ・藻類による表層はく離 発生始期まで	

\*登録では草丈15cmまでですが、安定した効果のため、15cmまでの使用をおすすめします。

### 上手な使い方



※雑草の生育状況を見て、タイミングを逃さないように散布してください。

### 注意事項

#### 【グランクロスZ1キロ粒剤の注意事項】

- 使用量に合わせて秤量し、使い切ってください。
- 散布に当たっては、水の出入りを止めて湛水のまま田面に均一に散布し、少なくとも3～4日間は通常の湛水状態(水深3～5cm)を保ち、田面を露出させないように注意してください。散布後7日間は落水、かけ流しはしないでください。また、止水期間中の入水は静かに行ってください。
- 本剤を無人航空機による散布に使用する場合は、次の注意を守ってください。
- 散布は使用機種の使用基準に従って実施してください。
- 散布に当たっては散布機種に適合した散布装置を使用してください。
- 事前に薬剤の物理性に合わせて散布装置のメタリック開度を調整してください。
- 散布薬剤の飛散によって他の植物に影響を与えないよう注意してください。
- 水浴液、飲料用水等に本剤が飛散、流入しないよう十分注意してください。
- いくさき栽培予定の水田では使用しないでください。
- 空袋等はほ場などに放置せず、環境に影響のないよう適切に処理してください。

- 本剤は眼に対して刺激性があるので、眼に入った場合には直ちに水洗し、眼科医の処置を受けてください。
- 本剤は皮膚に対して弱い刺激性があるので皮膚に付着しないよう注意してください。付着した場合には直ちに石けんでよく洗い落としてください。
- 散布の際は農作業用マスク、手袋、長ズボン・長袖の作業衣などを着用してください。作業後は直ちに手洗、顔を洗って石けんでよく洗い、うがいをするなどにも衣服を交換してください。
- 作業時に着用していた衣服等は他のものとは分けて洗濯してください。
- かぶれやすい体質の人は取扱いに十分注意してください。
- 直射日光を避け、食品と区別して、なるべく低温で乾燥した場所に密封して保管してください。また、吸湿しやすいので開封後は固く口を閉じ、長期間の保存は行ってください。

#### 【グランクロスSジャンボの注意事項】

- 必要量を購入し、できるだけ残すことなく使いきってください。
- 処理に当たっては、水の出入りを止めて水深5～6cmの湛水状態にし、散布後少なくとも3～4日間は通常の湛水状態を保

○使用前にはラベルをよく読んでください。○ラベルの記載以外には使用しないでください。○本剤は小児の手が届く所には置かないでください。○容器・空袋などは農機などに放置せず、適切に処理してください。○防除日誌を記載しましょう。

\*本製品は農業用除草剤であり、製品ラベルの記載内容以外には使用しないでください。 \*本製剤物は2023年4月1日現在の資料、情報、データ等に基づいて作成していますが、記載データ及び評価はあくまでも測定値の表であり、全ての事例に当てはまるものではありません。

グランクロス、CYRA、サイラ、ソニックスプレッドは登録商標、CYRA、サイラはシクロピリモレートのブランド名です。

# グランクロス Sジャンボ

### 適用雑草と使用方法

2023年1月25日現在

作物名	適用雑草名	使用時期	10アール 当り使用量	総使用回数*	使用方法
移植水稲	一年生雑草、マツバイ、ホタルイ ヘラオモダカ、ミズガヤツリ ウリカワ、クログワイ、オモダカ ヒルムシロ、セリ アオミドロ・藻類による表層はく離	移植後14日 (稲4葉期以降) ～ノビエ4葉期 ただし、 収穫60日前まで	小包装 (バック) 20個 (500g)	本剤 シクロピリモレート剤 2回 シメトリン剤 2回 テフリルトリオン剤 2回 ベノキスラム剤 2回	水田に小包装 (バック)のまま 投げ入れる

\*印は収穫物への残留回避のため、本剤及びそれぞれの有効成分を含む農薬の総使用回数の制限を示す。

### 各種雑草の散布適期

ホタルイ	クログワイ	ヘラオモダカ	ウリカワ	ミズガヤツリ
草丈10cmまで*	草丈20cmまで	5葉期まで	5葉期まで	草丈25cmまで
オモダカ 矢じり葉4葉期まで	ヒルムシロ 発生盛期まで	セリ 増殖期まで	アオミドロ・藻類による表層はく離 発生始期まで	

\*登録では草丈15cmまでですが、安定した効果のため、10cmまでの使用をおすすめします。

ち、田面を露出させないようにし、散布後7日間は落水、かけ流しはしないでください。自然減水により田面の一部が露出するようになったら、水尻を止めて通常の水深になるまで水を入れて水口を閉じてください。また、止水期間中の入水は静かに行ってください。

- 本剤は小包装(バック)のまま10アール当たり20個の割合で水田に均等に投入してください。
- 葉や浮草が多発している水田では、拡散が不十分となり、部分的な葉害や効果不足を生じる可能性があるため使用をさけてください。
- バックに使用しているフィルムは水溶性なので、ぬれた手で作業したり、降雨で破袋することないように注意してください。
- 本剤の使用後に低温が続くと予想される場合は、稲に生育抑制などの葉害が発生するおそれがあるため、使用をさけてください。
- 水溶性フィルム包装が破袋した場合は以下の点に注意してください。
- ・ 眼に対して刺激性があるので、眼に入った場合には直ちに水洗し、眼科医の処置を受けてください。
- ・ 皮膚に対して刺激性があるので皮膚に付着しないよう注意してください。付着した場合には直ちに石けんでよく洗い落としてください。
- ・ かぶれやすい体質の人は取扱いに十分注意してください。付着した場合には直ちに身体を洗い流し、うがいをするなどにも衣服を交換してください。
- 水産動植物(藻類)に影響を及ぼすので、河川、養殖池等に流入しないよう注意してください。
- 散布後は水管理に注意してください。
- 空袋等は水産動植物に影響を与えないよう適切に処理してください。
- 直射日光を避け、なるべく低温で乾燥した場所に密封して保管してください。
- 水溶性フィルムは吸湿性があるので湿度には十分注意し、使い残りは外袋の口を固く閉じて保管してください。また、強く

加圧されると水溶性フィルムが劣化するおそれがあるので下積みにならないようにしてください。

#### 【両剤共通の注意事項】

- 多年生雑草は生育段階によって効果にフレが出るので、必ず適期に散布するように注意してください。
- クログワイ、オモダカは、必要に応じて有効な前処理剤と組み合わせ使用してください。
- 前処理剤との体系で使用し、雑草の発生状況をよく確認し、時期を失しないように散布してください。
- 稲の根が露出する条件では葉害を生じるおそれがあるので、使用をさけてください。
- 浅植え、浮き苗が生じないように、代かき、均平化及び穂付作業はいいねいに行ってください。未熟有機物を使用した場合は、特にいいねいに行ってください。
- 補植は必ず散布に行ってください。
- 下記のような条件では葉害が発生するおそれがあるので使用をさけてください。
- ・ 砂質土壌の水田及び漏水水田(減水深2cm/日以上)
- ・ 軟弱な苗を移植した水田
- ・ 極端な浅植の水田及び浮き苗の多い水田
- 処理後高い気温が続く場合には、稲にクロソビを生じる場合があるが、その後の生育に対する影響は認められていません。本剤はその殺草特性からいえる、れんこん、せり、くわいなどの生育を阻害するおそれがあるので、これらの生育の生育期に隣接田で使用する場合は、十分注意してください。
- 散布田の水田水を他の作物に湛水しないようにしてください。
- 河川、湖沼、地下水等を汚染しないよう、水管理を適正に行ってください。
- 本剤の使用に当たっては、使用量、使用時期、使用方法などを誤らないように注意するほか、別途提供されている技術情報も参考にして使用してください。特に初めて使用の場合には病害虫防除所等関係機関の指導を受けることが望ましいです。



## 三井化学クロップ&ライフソリューション株式会社

東京都中央区日本橋1-19-1日本橋ダイヤビルディング  
ホームページ <https://www.mc-croplifolutions.com>